

パパ・ママ子育て知恵袋

第41回は「今回はママ限定」

校長をやっていてよかったな、面白いなと感じることがたくさんあります。その中に、パパやママのお話が聞ける、特にママからのお話から学ぶことがたくさんあります。

先日、とあるママから聞かせていただいたお話です。

ご夫婦の仲は、とてもよく、ママはパパのことを尊敬しているそうです。しかし、子供の教育のことになると、意見が食い違う。

反抗期が始まった我が子に対してパパは「俺にも反抗期があったけど、そういう時期は何を言っても耳を貸さないから放っておけばいいんだよ。」と言う。

「パパには口ごたえしないけれど、私にはひどいのよ。反抗期を真正面から受け止めている私の気持ちもわかってよ。」とママ。

パパはママの味方になろうと「わかった。一度ガツンと叱ってやる！」と胸を叩きます。ママは「いや、それだと、反動がまた私に来るでしょ！」となって平行線です。

そこでママは考えた。パパに話をするとき一言添えてみたそうです。

「私はパパのことを好きだし、尊敬しているよ。だから、パパに頼っているのね。あの子がパパがいないときも、家でももう少し穏やかに生活できればいいのだけど、私はどうしていいかわからないのね。」

この「私はパパのことを好きだし、尊敬している」というフレーズを付け足したわけです。

するとパパは「……うん。次の休みにあいつとキャッチボールでもしてから、いろいろ腹を割って話してみるよ。」と言ってくれたそうです。

この答えを引き出せたので、ママは大満足したそうです。

パパを上手に盛り上げて、パパを積極的に子育てに関わらせたママの知恵です。

このフレーズを言われたら、私だって鼻の穴を膨らませて、頑張るぞという気持ちになれるよなあ……。もう言われることはないでしょうが……。 (泣)